

学習について

Q	どんな人が工業高校に向いているのですか？
A	「工業高校」と聞いて気になった人は、誰でも向いていると思いますよ！ 特に、 ・ものづくりが好きな人 ・新しいものを考えたり、カタチにすることが好きな人 ・完成を目指してコツコツと積み重ねができる人 ・体を動かして、体で技術を身に付けることが好きな人 に当てはまれば、工業高校で楽しく充実した生活を送れると思います！

Q	学科の違いがよくわかりません・・・。
A	本校には「機械科」、「電気科」、「電子科」の3学科があります。それぞれを具体的に説明すると、 機械科・・・工作機械による機械加工、溶接・鋳造、ロボット制御など、ものづくりに必要な幅広い知識と技術力・実践力を身に付けます。 電気科・・・生活を支える電気について、発電(つくる)から送配電(送る)、さらに電気を使った身近な電機器設備などを広く学びます。 電子科・・・音響・映像機器などの基本となる電気・電子技術、ネットワークや無線などの通信技術、コンピュータ・自動制御などの情報技術の3つをバランスよく学びます。 特に、電気科と電子科は 「コンセントを境に、家の外側は電気科、内側は電子科」と考えるといいです。 詳しくは「本校への進学を考えている人へ」をご覧ください。

Q	砺波工業高校の魅力(特徴)は何ですか？他の工業高校と違いはありますか？
A	地元に着した砺波地区唯一の工業高校として、次のような魅力があります。 ・少人数の展開授業による着実な学力向上 ・1人1人を取り残さない丁寧な教科指導と進路指導 ・個性と協調性を伸ばす部活動 ・社会に出て行くための人間性を育てる生徒指導 を柱として、アットホームな中にも目標を持って学校生活を送っています。 各工学部の活動やeスポーツなど、本校独自の活動にも力を入れています。

Q	普段はどんなことを学習しているのですか？
A	普通科高校と同じ国語・数学・英語・体育などの授業をおよそ60%、各学科の専門的な授業を40%学習しています。(％は学年によって違いがあります) 月～金曜日まで、50分授業を6時限まで行っています。専門科目では、2時限・3時限を連続して行う授業もあります。(実習や課題研究など)

Q	実習ってどんなことをするのですか？
A	<p>工作機械やパソコンなどを使って、実際にものを作ったり、パソコン上で作図したりする授業です。多くの生徒が「実習がおもしろい、好きだ」と言っています。</p> <p>主な内容としては、</p> <p>機械・・・溶接・鋳造、旋盤・フライス盤などの操作、Arduino制御などのプログラミング、製図、CAD、3Dプリンタなど</p> <p>電気・・・電気工事、直流電源製作、各種電動機、高電圧、模擬送電線、発電機、三相同期電動機など</p> <p>電子・・・論理回路、リコカ-製作、Arduinoマイコン、PLC制御、各種センサ、スマホアプリの基礎、ラジオの仕組み、液晶表示など</p> <p>1年生は、それぞれ専門分野の基礎となる項目を幅広く学びます。</p> <p>2・3年生からは、少しずつ高度な実習内容が増えますが、ステップを踏みながらすすめていくので、安心して授業を受けられると思います。</p> <p>(詳しくは「学科紹介」のページへ)</p>

Q	課題研究とは何をやる科目ですか？
A	少人数のグループを作り、それぞれ課題を発見し、問題点を整理しながら解決方法を探究する科目です。1年間をかけてグループで共同製作して、発表することを目標に活動します。

Q	工業の科目は難しいって聞いたのですが、...
A	<p>初めはみんな初心者です。心配はいりません。</p> <p>新しい科目は「基本のキ」から始めるので、きちんと授業を受ければ大丈夫です。</p> <p>工業科目では、専門的な言葉がたくさんあるので、最初は戸惑うかもしれませんが、先生や先輩に聞きながら学習すると自然に身につきます。</p>

Q	オープンハイスクールに参加した方が入試に有利ですか？
A	入試にはまったく影響はありません。 オープンハイスクールは、皆さんに本校をより詳しく知ってもらい、進路選択に役立ててもらうことを目的としています。